

問C-1：テレビ電話を含めた遠隔医療の運用にともなう医療者側にとっての利点についてあてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1	医療従事者の人件費の削減
2	多職種間での患者情報（バイタル等）の共有
3	地理的な制約を受けない
4	リアルタイムの指示伝達
5	患者の日常生活や家族の把握
6	医師間等でやり取り出来る診療支援・相談
7	その他（ ）

問C-2：テレビ電話を含めた遠隔医療の運用にともなう医療者側にとっての欠点についてあてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1	遠隔医療運用にともなう機器の導入・維持
2	機器故障に備えたリスクマネジメントの体制整備
3	機器類の操作および遠隔診療によって拘束される時間
4	画像精度による画像診断の限界
5	連絡（急変等）に対応する医療スタッフ数と時間の増大
6	対象患者の個人情報管理とその教育
7	その他（ ）

問C-3：テレビ電話を含めた遠隔医療の運用にともなう患者側にとっての利点について
 あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1	通院に伴う患者の身体的負担の軽減
2	患者やその家族の不安に対する早急な対応
3	通院にかかる費用の節減
4	深夜・休日の連絡・相談
5	病状が急変した際の対応
6	日々のデータを基にした受診
7	その他（ ）

問C-4：テレビ電話を含めた遠隔医療の運用にともなう患者側にとっての欠点について
 あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1	触診・聴診ができないこと
2	約束の診療時間に合わせなくてはならない時間的制約
3	機器類の導入にともなう出費
4	本人・家族等が機器の操作に対する知識と技術が必要となること
5	住宅内外の通信設備工事を伴うこと
6	家庭内を見られる、もしくはプライバシーが無くなること
7	その他（ ）

問C-5：遠隔医療技術の導入・運用は、どの両者間が最も有効だと思いますか。
 当てはまるものひとつに○をつけて下さい。

1	医師－医師
2	医師－看護師等 医療関連職種
3	医師－患者
4	医師－介護関連職種
5	その他（ ）

問D-1：「テレビ電話をはじめとする遠隔医療」を導入した場合、遠隔医療のシステムを利用して24時間いつでも患者の相談に対応できるでしょうか。

1	24時間対応できる
2	24時間対応できない
3	わからない

問D-2：現在、緊急対応が必要なときに24時間いつでも患者宅へ往診をしていますか。

1	24時間往診している
2	標榜時間内には往診している
3	標榜時間内でも往診はしない

問D-3：「テレビ電話をはじめとする遠隔医療」を導入した場合、緊急対応が必要なときに24時間いつでも患者へ往診するでしょうか。

1	24時間往診する
2	24時間往診はしない
3	わからない
4	その他（ ）

問D-4：遠隔医療を導入・運用することによって、

1	医師が訪問するようになる
2	あまり変わらない
3	医師が訪問しなくなる
4	わからない

問D-5：医師が人生の終末において、次第に衰えていく患者とそれを見守る家族を支え、たとえ急変しても在宅で適確な説明と医療を行い、看取りの場におもむいて死亡診断を行うことが、遠隔医療を導入・運用することで、

1	医師が在宅で看取りをしやすくなる
2	医師が在宅で看取りをしにくくなる
3	在宅での看取りと遠隔医療は関連しない
4	わからない

問F：回答者ご自身について、以下の項目にお答え下さい。なお、所在地（都道府県と市区町村名）、施設種類、所属、役職は、必ずお書き下さい。（選択は複数回答可）

施設名			
所在地	〒	—	
	都道府県 市区町村名 (必須)		都道府県 市区町村
電話番号			
施設種類 (必須)	地域医療支援病院	臨床研修指定病院	へき地医療拠点病院
	都道府県がん診療 連携拠点病院	地域がん診療 連携拠点病院	その他 ()

標榜している診療科目に○をつけて下さい。	01	内科	02	心療内科	03	呼吸器科	04	消化器科
	05	胃腸科	06	循環器科	07	アレルギー科	08	リウマチ科
	09	小児科	10	精神神経科	11	精神科	12	神経科
	13	神経内科	14	外科	15	整形外科	16	脳神経外科
	17	呼吸器外科	18	心臓血管外科	19	こう門科	20	産婦人科
	21	産科	22	婦人科	23	眼科	24	耳鼻咽喉科
	25	気管食道科	26	皮膚科	27	泌尿器科	28	リハビリテーション科
	29	放射線科	30	麻酔科	31	歯科	32	口腔外科
	33	その他 ()						
所属（診療科） (必須)								
役職 (必須)								

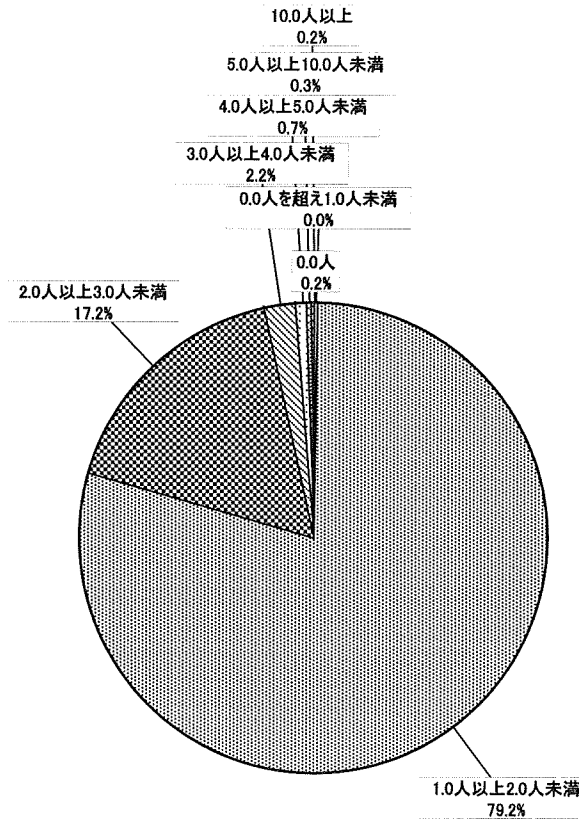
～以上でアンケートは終わりです。ご協力誠にありがとうございました。～

3. 調査結果 (図表)

診療所 問1 施設状況

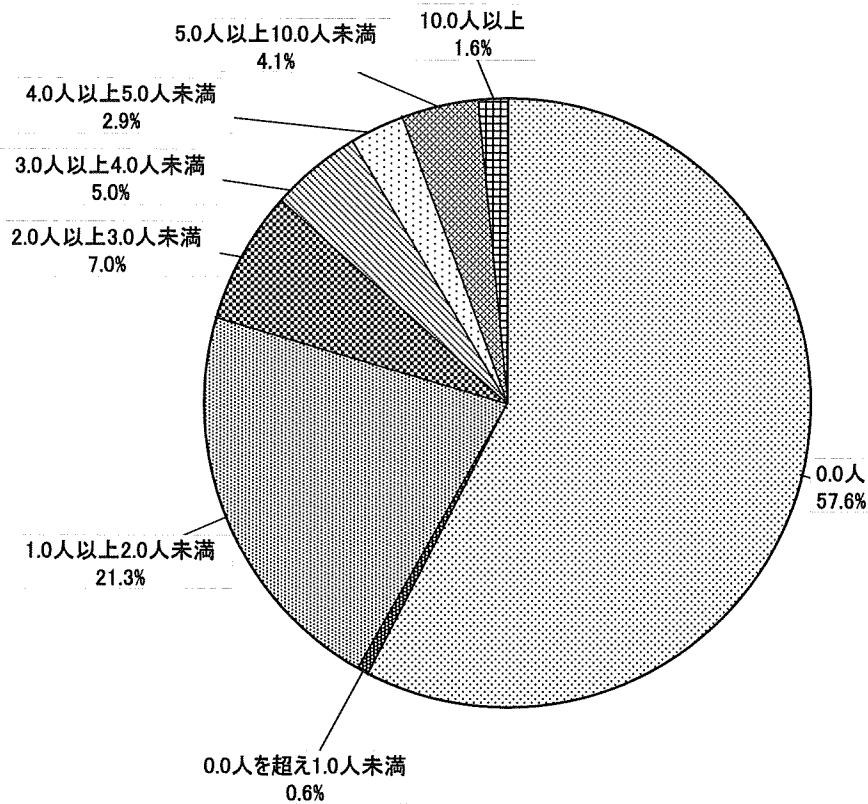
図診-1-a-1

a) 医師数—常勤医
($n = 1,175, m \pm \sigma = 1.3 \pm 0.7$)



図診-1-a-2

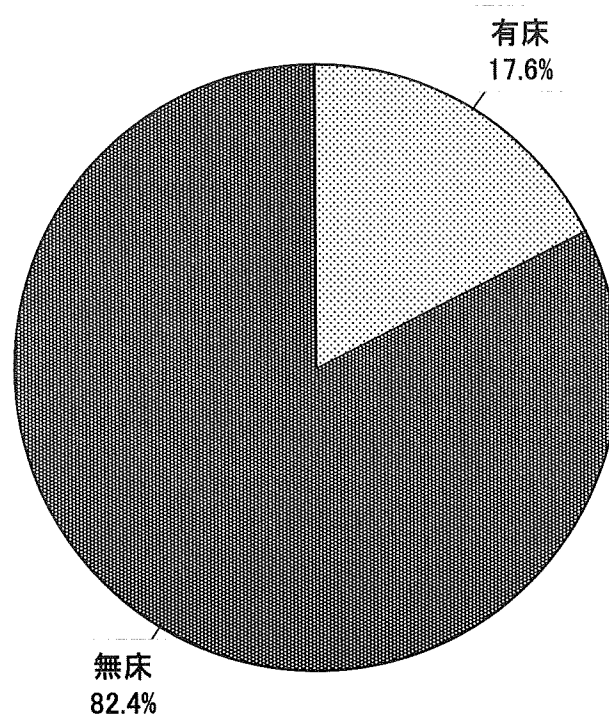
a) 医師数—非常勤医
($n = 1,009, m \pm \sigma = 1.2 \pm 3.5$)



診療所 問1 施設状況

図診-1-b

b) 施設形態(有床、無床)
(n = 1,173)

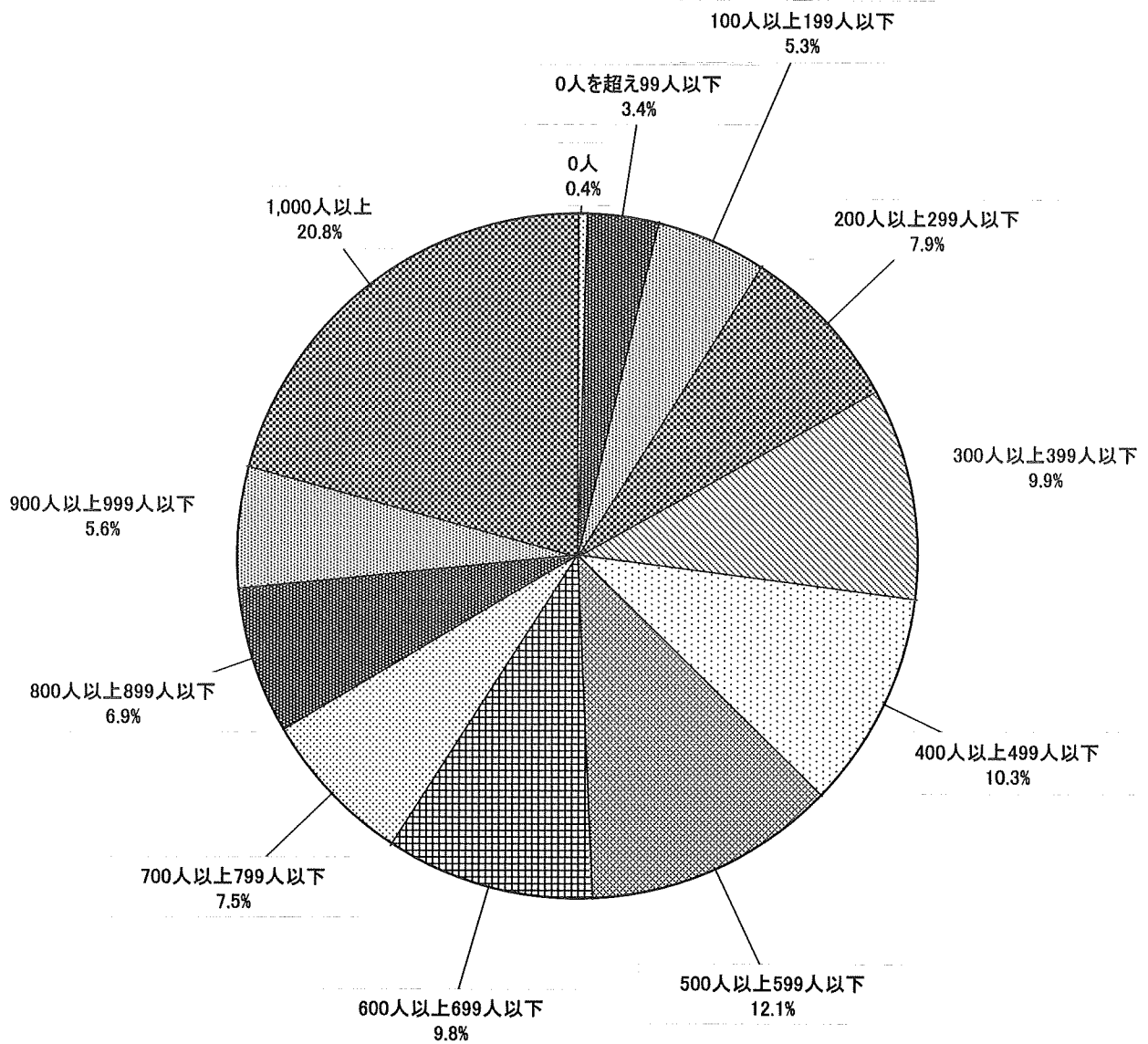


診療所 問2 患者数(平成21年7月)

図診-2-a

a) 患者総数

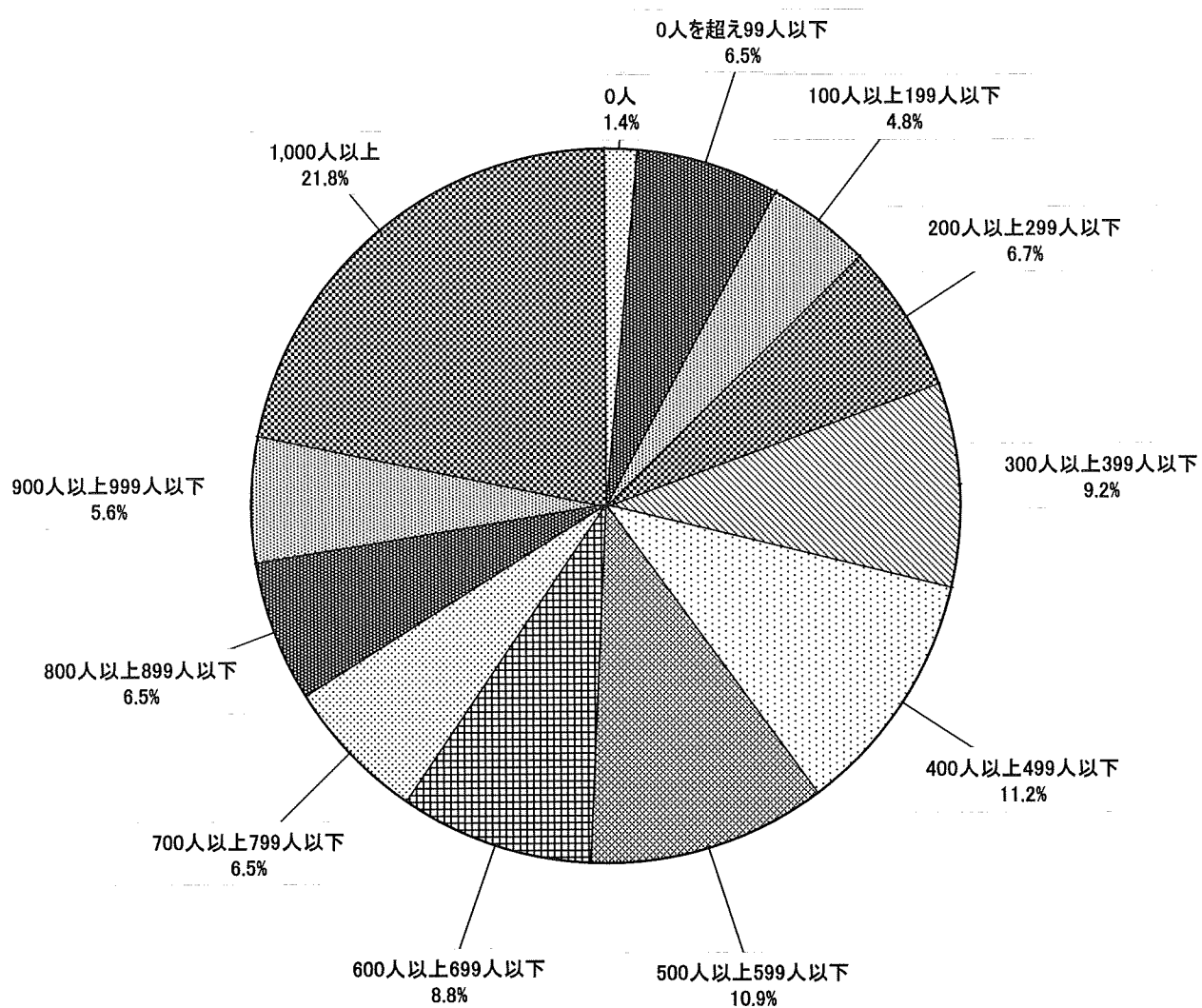
($n = 1,137$, $m \pm \sigma = 715.9 \pm 789.5$)



診療所 問2 患者数(平成21年7月)

図診-2-b

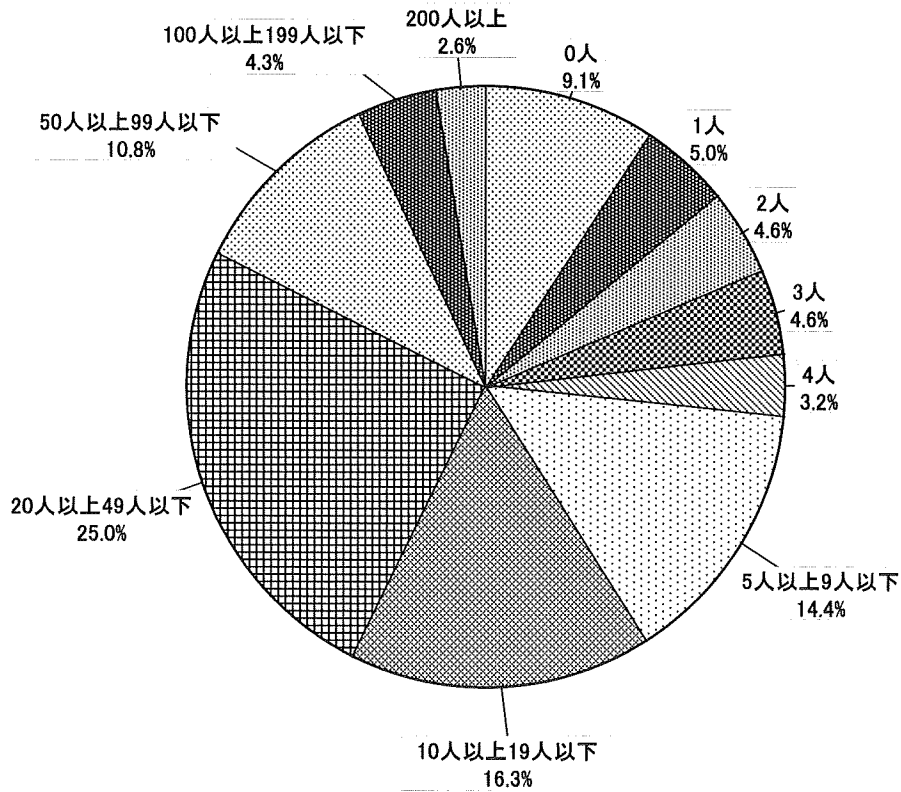
b) 外来患者数
($n = 1,131$, $m \pm \sigma = 736.9 \pm 1,118.5$)



診療所 問2 患者数(平成21年7月)

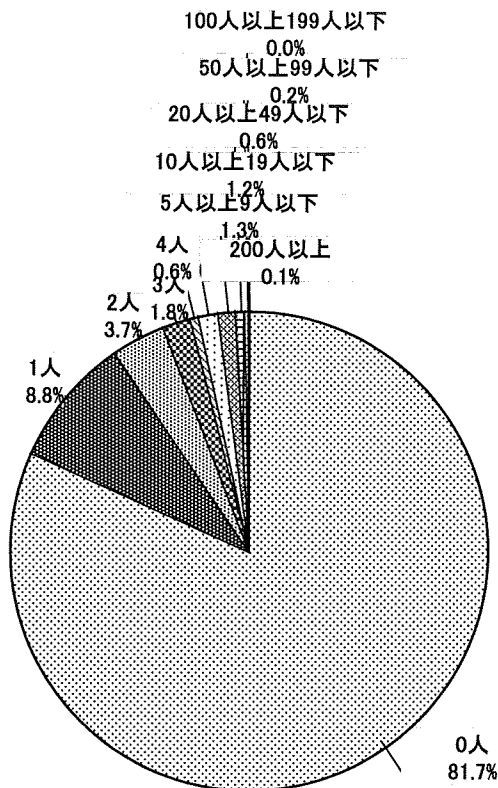
図診-2-c

c) 訪問診療を算定した患者数
(n = 1,150, m ± σ = 33.1 ± 69.6)



図診-2-d

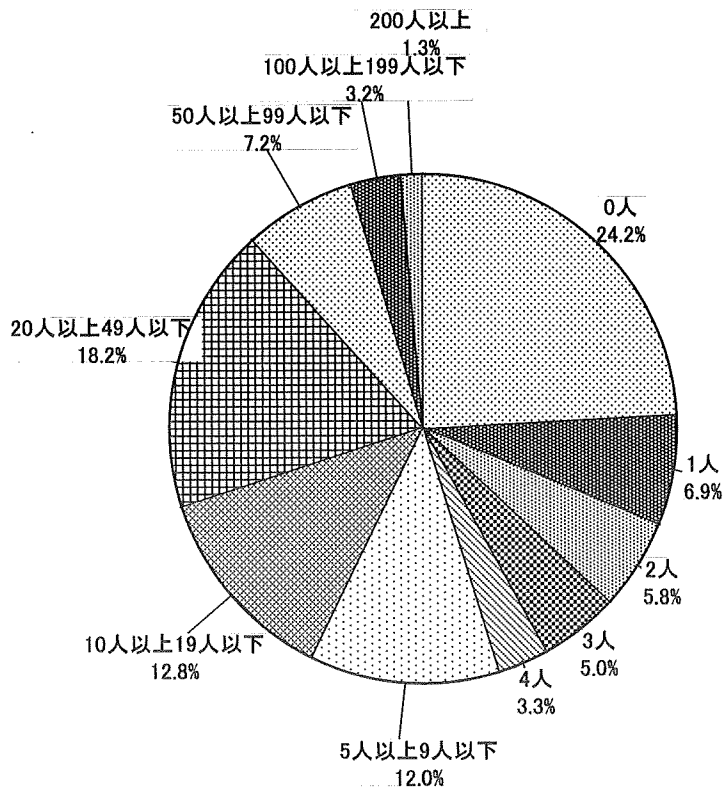
d) 在宅末期医療総合診療料を算定した患者数
(n = 1,148, m ± σ = 1.0 ± 9.6)



診療所 問2 患者数(平成21年7月)

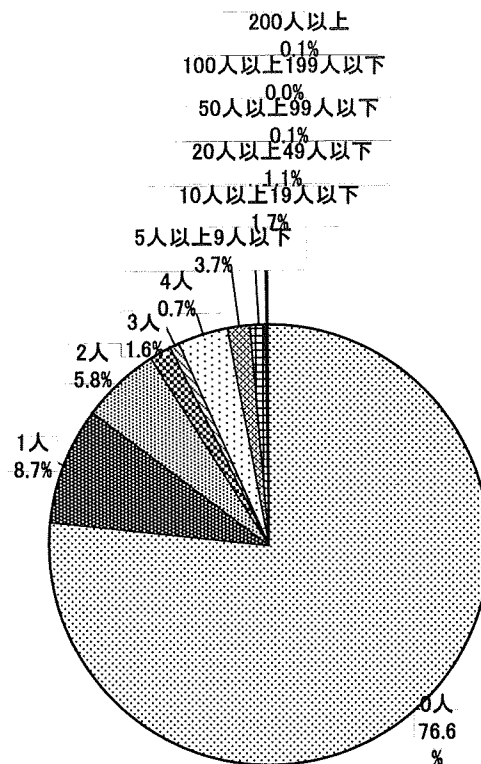
図診-2-e

e) 在宅時医学総合管理料を算定した患者数
(n = 1,140, m ± σ = 22.1 ± 48.7)



図診-2-f

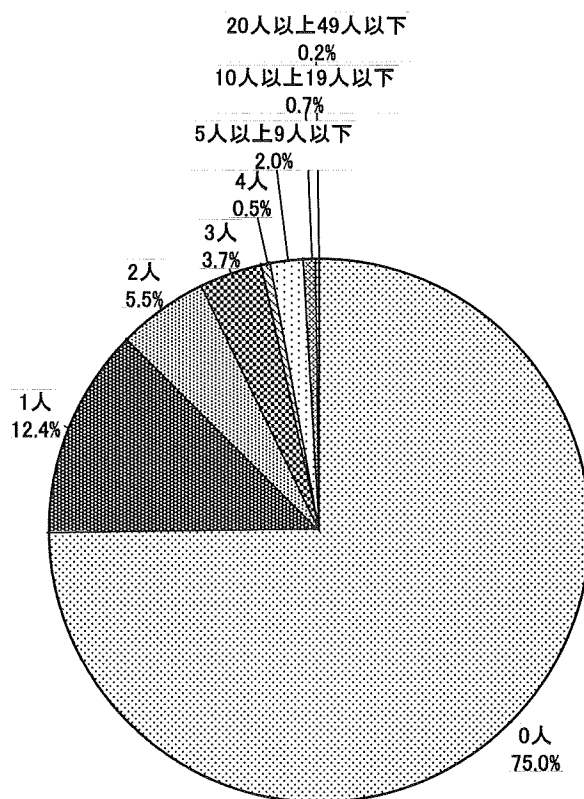
f) e) のうち重症者加算を算定した患者数
(n = 1,138, m ± σ = 1.3 ± 9.7)



診療所 問2 患者数(平成21年7月)

図診-2-g

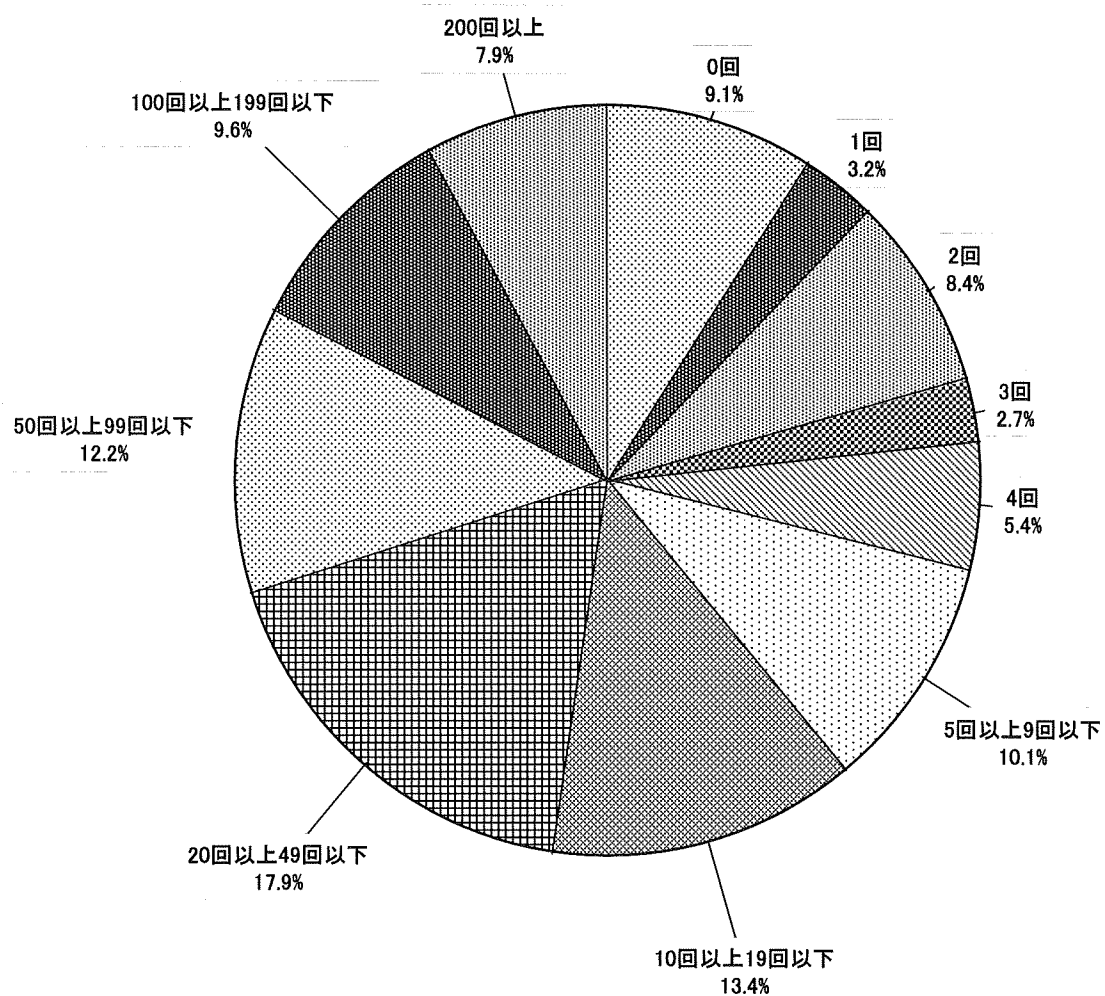
g) 在宅人工呼吸指導 管理料を算定した患者数
($n = 1,150$, $m \pm \sigma = 0.6 \pm 2.0$)



診療所 問3 訪問診療・往診の月平均回数(平成21年1～6月)

図診-3-a

a) 訪問診療
(n = 1,146, m ± σ = 61.0 ± 120.0)

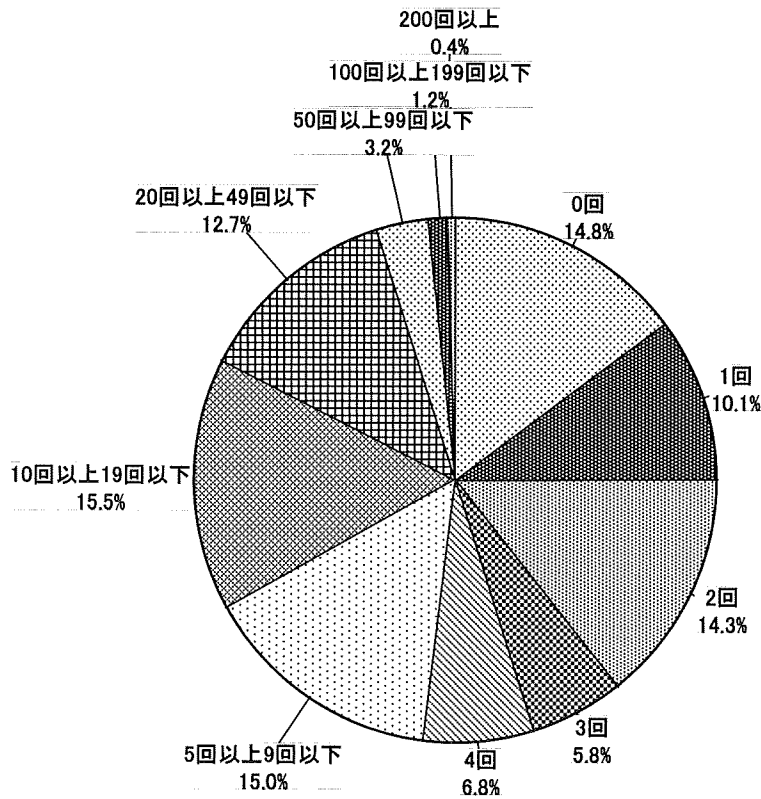


診療所 問3 訪問診療・往診の月平均回数(平成21年1～6月)

図診-3-b

b) 往診

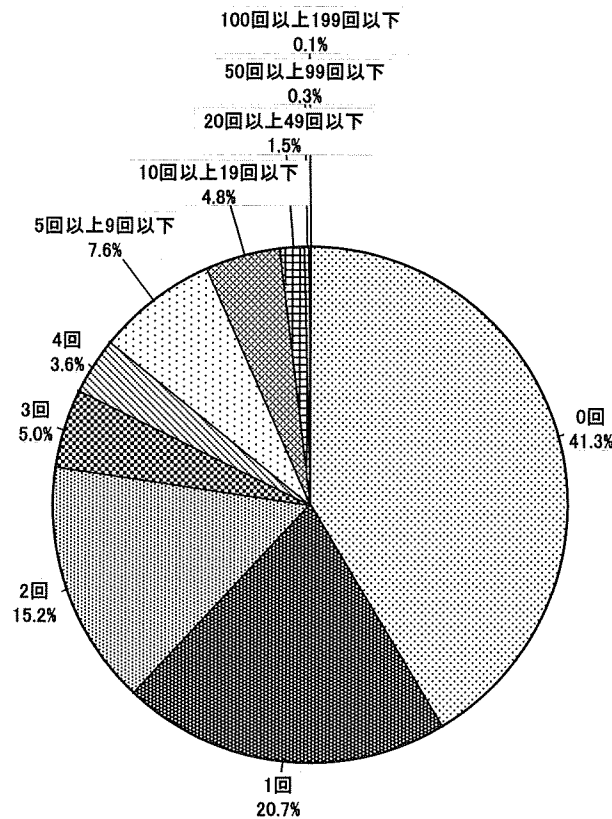
(n = 1,146, m ± σ = 12.2 ± 28.3)



図診-3-c

c) 早朝・夜間・深夜、祝祭日における往診

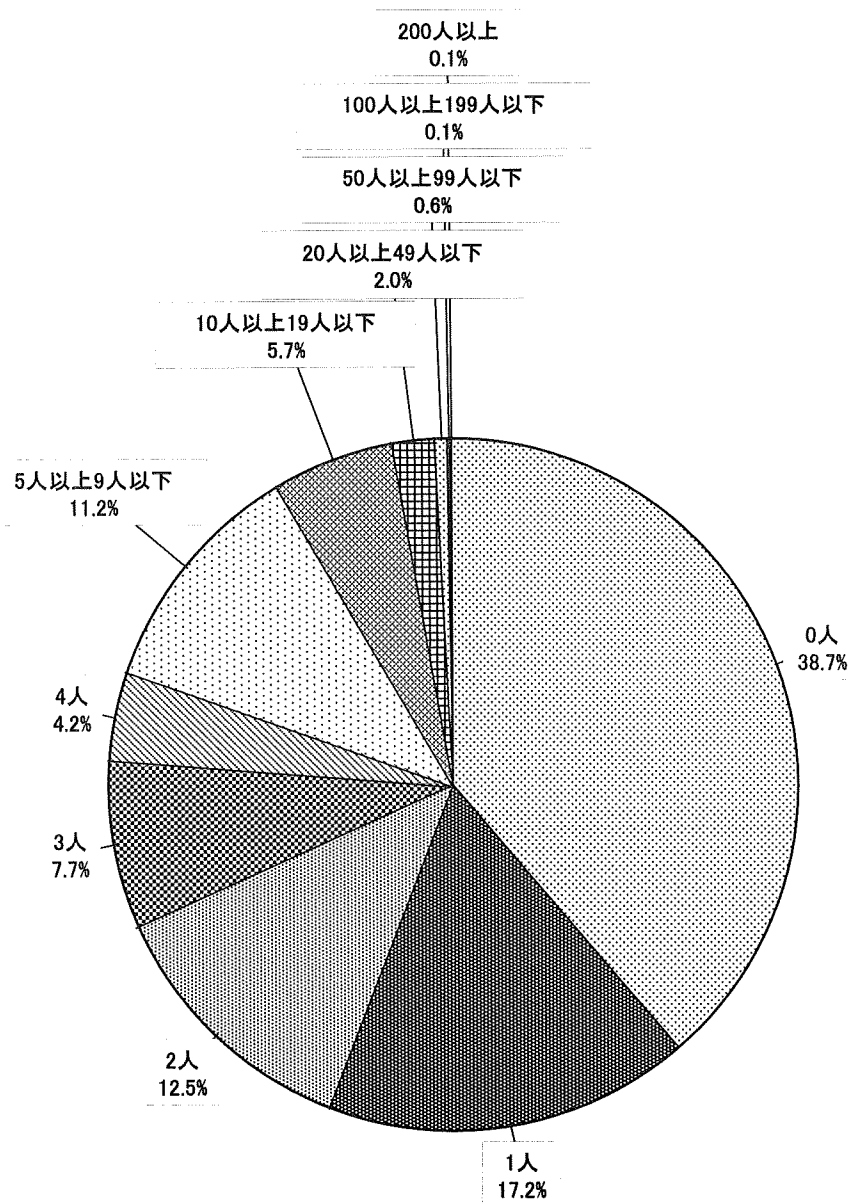
(n = 1,147, m ± σ = 2.6 ± 6.7)



診療所 問4 在宅看取り(平成21年1~6月)

図診-4-a

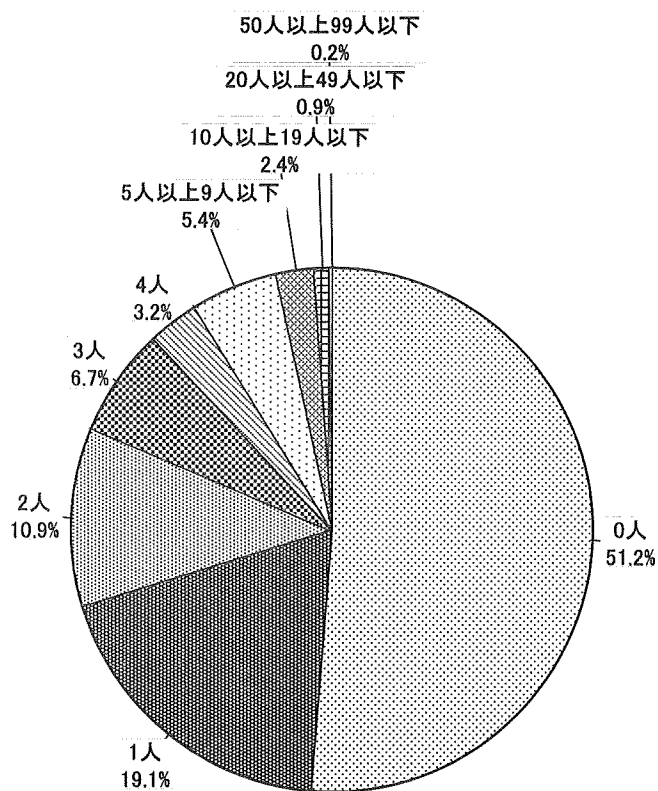
a) 在宅(居住系も含む)での看取り総数
($n = 1,154$, $m \pm \sigma = 3.6 \pm 12.8$)



診療所 問4 在宅看取り(平成21年1～6月)

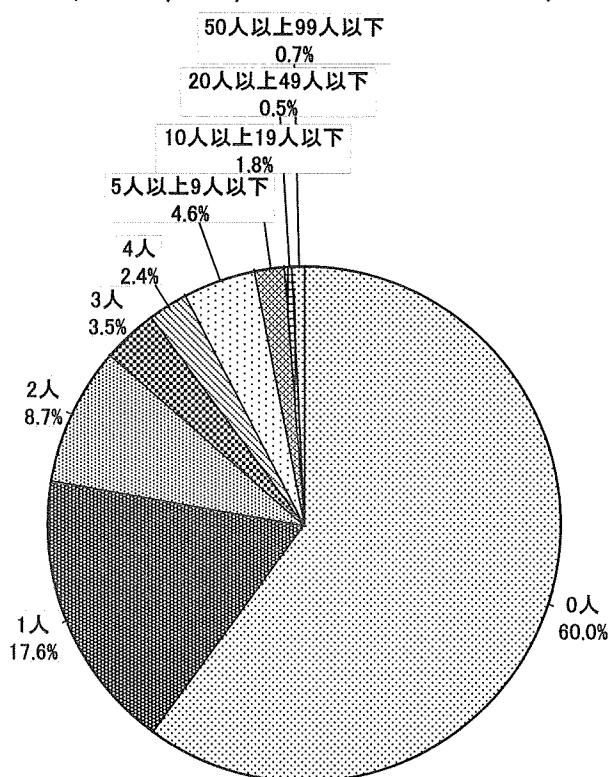
図診-4-b

b) a)のうち、夜間・休日の在宅看取り数
($n = 1,142$, $m \pm \sigma = 1.7 \pm 4.4$)



図診-4-c

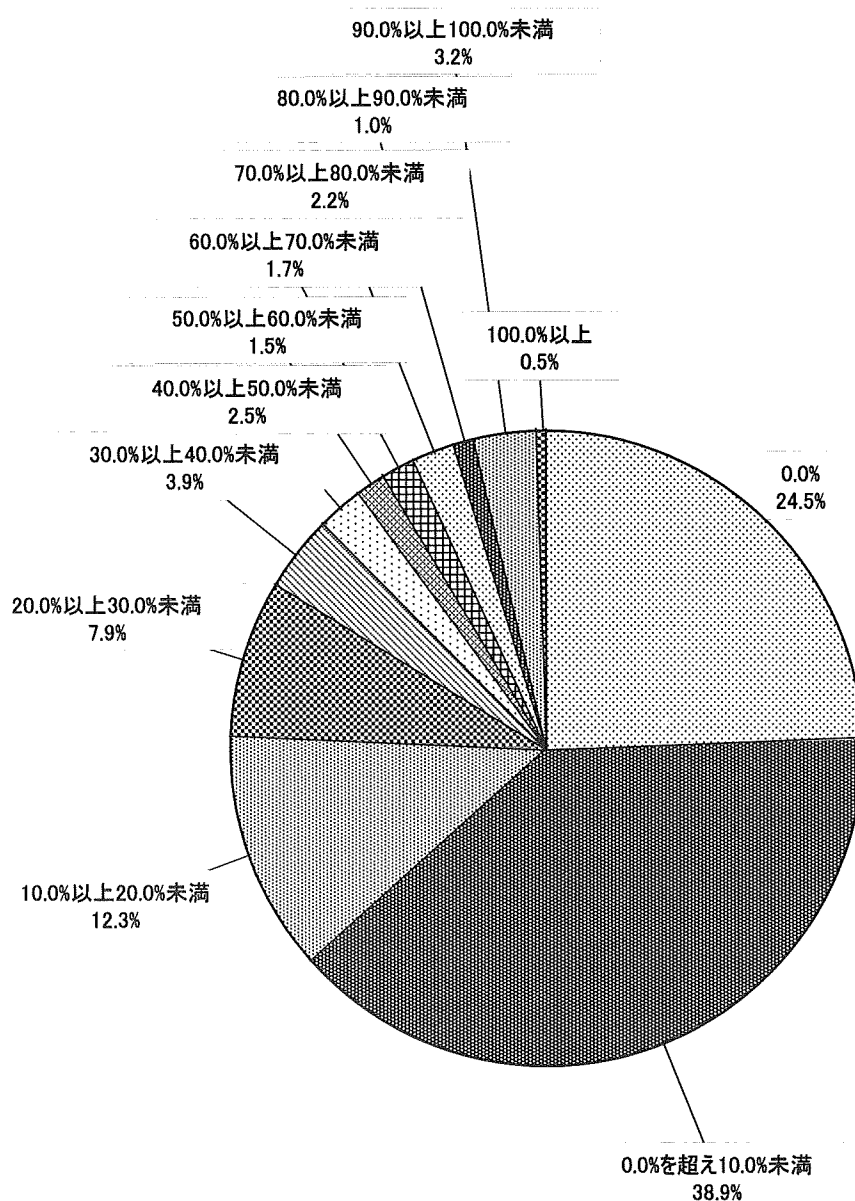
c) a)のうち、がんの在宅看取り数
($n = 1,143$, $m \pm \sigma = 1.7 \pm 6.1$)



診療所 問5 診療報酬(平成21年7月)

図診-5

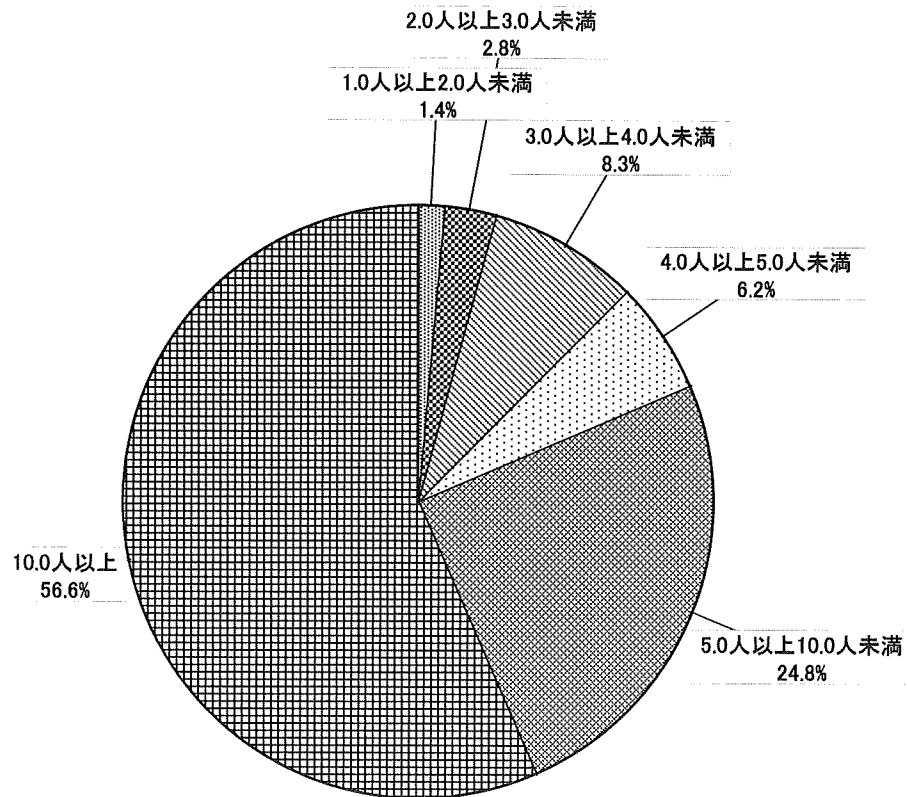
在宅時医学総合管理料もしくは在宅末期医療総合診療料を算定している患者の総診療報酬点数が、診療報酬に占める比率
(n = 1,060, 中央値 : 4%)



病院 問1 施設状況

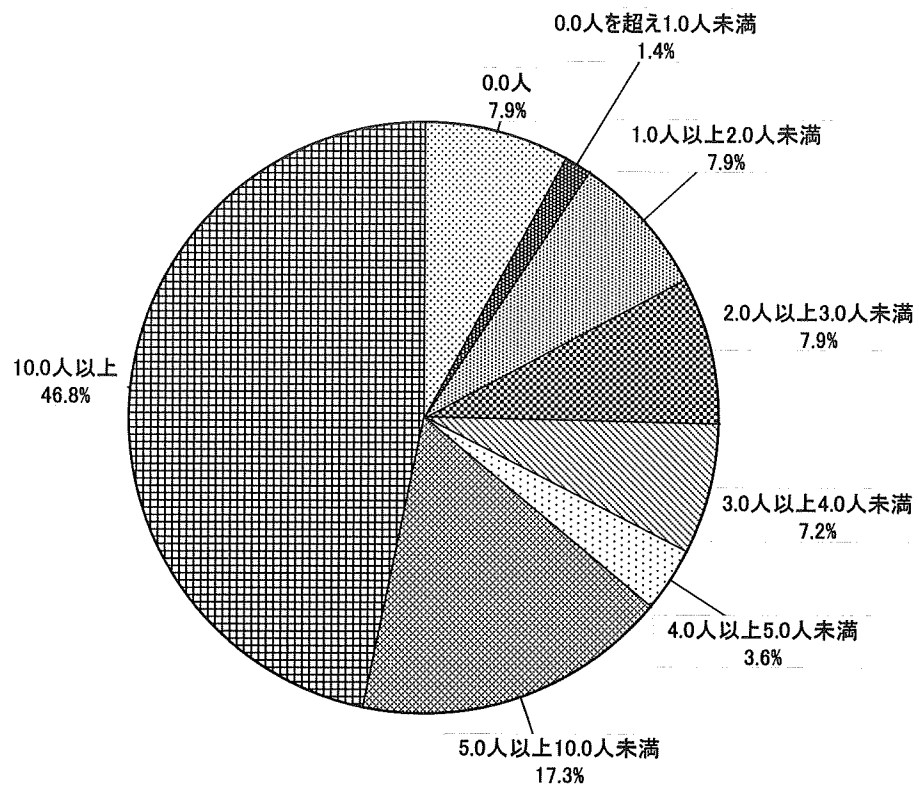
図病-1-a-1

a) 医師数—常勤医
($n = 145, m \pm \sigma = 31.4 \pm 41.1$)



図病-1-a-2

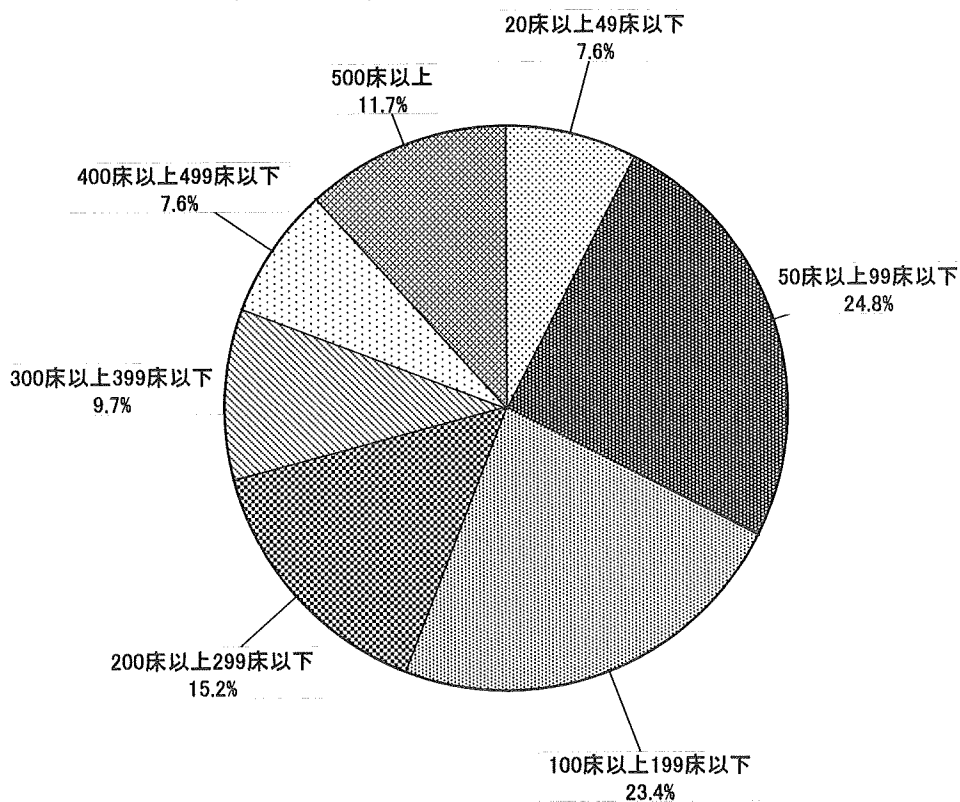
a) 医師数—非常勤医
($n = 139, m \pm \sigma = 16.4 \pm 26.7$)



病院 問1 施設状況

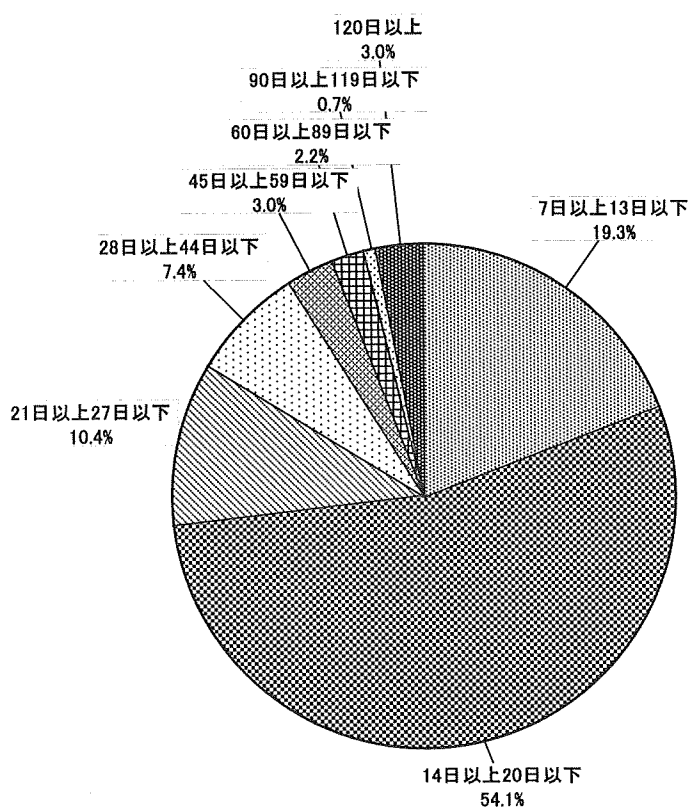
図病-1-b

b) 病床数
(n = 145, m ± σ = 229.6 ± 188.1)



図病-1-c

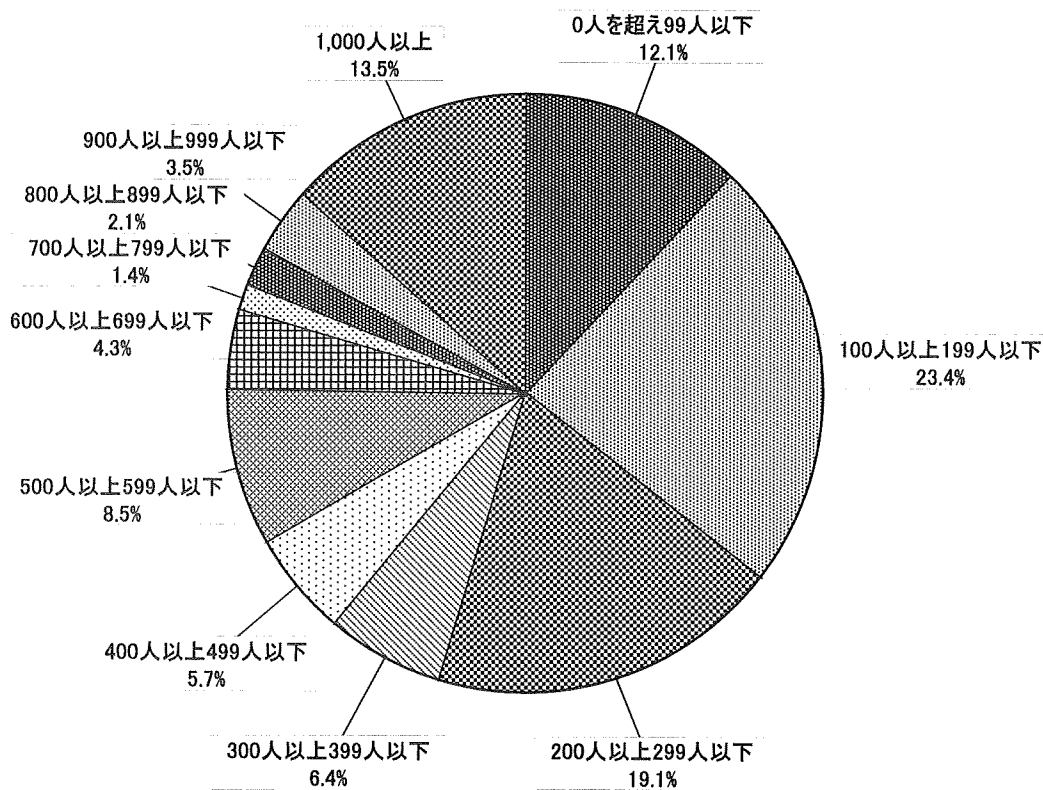
c) 平均在院日数
(n = 135, m ± σ = 46.6 ± 188.3)



病院 問2 患者数 (平成21年7月)

図病-2-a

a) 1日平均外来患者数
($n = 141, m \pm \sigma = 491.9 \pm 634.9$)



図病-2-b

b) 医療連携室を介して退院した患者の割合
($n = 121, m \pm \sigma = 11.6 \pm 14.6$)

